学校だより
大志っ子
第８号
平成２６年１１月２１日
一宮市立大志小学校

みんなで創り上げ、みんなが主役となった学芸会

１１月１５日（土）の大志っ子フェスティバル“秋”学芸会 には、たくさんの地域・保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。

「大志っ子　みんなが主役　フェスティバル」のテーマの下、子どもたちは、熱心に練習に励み、当日も精一杯の演技をしました。短い準備期間でしたが、１・２年、３・４年、５・６年がそれぞれ協力し合い、劇を創り上げることができました。ご家庭でも、お子様の練習を見守り励ましていただきありがとうございました。また、４年生以上の子どもたちは、学芸会の準備や片付け、劇中の裏方の係でもてきぱきと役割を果たすことができました。この学芸会に向けての経験を生かして、周りの人と協力する力、自分の考えを上手に表現する力をさらに伸ばしていくようにしたいと思います。

「進路は西！」　－　５・６年生の熱演　－

学芸会の感想より【４年】

・ぼくの役はとぼけるカエルだったので、やっていて自分も楽しくなりました。とぼけたとき会場の人が笑ってくれたのでうれしかったです。係の仕事のスポットライトもしっかりできたのでよかったです。

・最初はとてもきんちょうしました。どんどん出番が近づいてもっともっときんちょうしました。ぶたいうらに行くと、心ぞうが飛び出そうなぐらいきんちょうしました。

・学芸会ではとてもきんちょうしました。けれど、予行練習や練習よりもとても上手にできたと思いました。何より一番上手にできたと思うのは、ピアノのばんそうです。私はやる前、ばんそうに失敗したら、みんなの歌も不合かくになってしまうからぜったいまちがえちゃいけないって思ってひいたら、上手にひけたからそれがとても良かったと思えた。

さつまいもパーティー

青空隊の皆さんありがとうございます！
ーダンスで楽しんでいただきましたー

１０月２４日（金）に、２年生は生活科の学習で育てたさつまいもを使って、さつまいもパーティーを開きました。前日から当日の午前にかけて、地域のボランティアや保護者の皆様に手伝っていただいて、ふかしいもと大学いもを作りました。午後は、日頃お世話になっている青空隊の皆さんに来ていただき、いもを味わっていただきました。また、ダンスを踊ったり、校歌を歌ったりして、感謝の気持ちをお伝えしました。大志小の子どもたちは地域の皆様に見守られ支えられていることを改めて実感する１日となりました。

修学旅行

１０月２８日（火）、２９日（水）の１泊２日で、６年生が奈良･京都へ修学旅行に出かけました。両日とも好天に恵まれ、たくさんの楽しい思い出を残して全員が元気に学校に帰ってきました。

子どもたちは、旅行を存分に楽しみながらも、きまりや時間に気をつけ節度ある行動をとることができました。また、ホテルや見学先でお世話になった方へ自然にお礼の言葉をかけ、寺院などの見学先への出入りの際には一礼をするなど、さわやかな子どもたちの姿に頼もしさを感じる２日間となりました。

秋空の下で記念写真
― 奈良　東大寺大仏殿 ―

学年１学級のまとまりのある６年生が、卒業までにさらに仲間とのきずなを深め、成長していくことを期待しています。

あいさつ運動

南部中の皆さんと　―　朝のあいさつ運動　―

１１月４日（火）からの１週間、児童会が中心となってあいさつ運動を展開しました。曜日毎に担当学年を決め、あいさつボランティアの児童が放課にあいさつの呼びかけをしたり、代表委員が昇降口前に立ち、登校する子たちと「おはようございます！」と元気なあいさつを交わしたりしました。５日（水）には、南部中学校生徒会の皆さんも朝のあいさつに加わり、元気でさわやかなあいさつで、子どもたちによい手本を示してもらいました。このあいさつ運動期間中、子どもたちはこれまで以上にあいさつを交わすことができました。これからもさわやかなあいさつが聞こえてくるようにしていきたいと思います。家庭、地域でも、あいさつの輪が広がるよう言葉かけをお願いいたします。

道徳教育の充実　～人権週間を前に～

本紙第２号でもお知らせしましたが、本校では本年度の重点的な取り組みのひとつとして、道徳の授業を中心とした道徳教育の充実に努めています。そして、こうした取り組みの一端を知っていただくために、学校公開日には、道徳の授業を保護者の皆様に見ていただけるようにしています。道徳の授業では、年間計画に基づいて、子どもたちがより良く生きていくための様々なテーマについて、子ども同士が意見を交換し、自分自身を見つめ、考えを深めていくよう指導しています。

１２月初旬には人権週間があります。学校では、毎年この時期に人権に関する講話や、ビデオ鑑賞、児童会による人権集会などの取り組みをしています。本年度も、一人一人が人や社会とのかかわりについて考え、自分を大切にすると同時に、ほかの人も大切にする気持ちを高めたいと考えています。

早ね
早おき
朝ごはん